

## 平成21年野球殿堂入り表彰式

事務局長 佐藤 宏

平成21年野球殿堂入り表彰式は、7月24日(金)札幌ドームで行われたオールスター第1戦の試合開始前に、多くの観客や出場選手全員が見守るなかで行われました。

今回野球殿堂入りされた若松 勉さんは、1971年にドラフト3位で電電北海道からヤクルトに入団。抜群のバッティングセンスで「小さな大打者」と呼ばれ、1978年ヤクルト悲願の初優勝の時には大活躍をし、MVPに選ばれました。通算打率3割1分9厘は、現在もセ・リーグ記録です。また北海道生まれの野球殿堂入り第1号でもあります。

青田 昇さんは、1942年夏、甲子園大会が中止になると、兵庫県の滝川中学から巨人に入団。翌1943年には19歳で打点王に輝きました。その後、巨人、大洋、阪急などで活躍し、通算で本塁打王を5回、打点王を2回、首位打者を1回獲得しました。ファイトあるプレーで「じゃじゃ馬」と呼ばれ、親しまれた天才打者でした。

また、大社 義規さんは、1973年に球団を取得し、日本ハムファイターズと改称し、初代オーナーに就任しました。野球とチームを愛し、「球界一、球場に足を運ぶオーナー」として知られ、情熱をもって球団経営を展開され、現在の北海道日本ハムファイターズの礎を築かれました。

試合前、両軍の選手・監督・コーチが場内アナウンスに従って整列した後、スクリーンで顕彰者が紹介されるなか、若松さん、青田 昇夫人の満子さん、大社 義規氏のご子息であり、ファイターズの現在のオーナーでもある啓二さんが登場されました。その後、(財)野球体育博物館・加藤 良三理事長よりお三方に記念のレプリカが贈られました。引き続き、加藤理事長から若松氏へ、巨人軍原監督から青田 満子夫人へ、日本ハム・梨田監督から大社氏へそれぞれ花束が贈呈されました。記念撮影ののち、やや緊張気味の若松氏が「野球人生をスタートさせた北海道で表彰していただき、大変光栄に思います」と挨拶され、ファンの皆さんによる「ワカマツ・コール」が響き渡るなか、表彰式は無事終了しました。

なお、もうお一人の君島 一郎さんの表彰式は、9月18日(金)、日本野球発祥の地である東京神田・学士会館で行う予定です。



左から 若松 勉氏、加藤 良三理事長、原 辰徳監督、青田 昇氏お孫さん、青田 満子氏、梨田 昌孝監督、大社 啓二氏



2009年 夏休み情報!

～イベント編～

① 「野球で自由研究！」

▶ 期 間 2009年7月18日(土)～8月31日(月)

野球で自由研究をしませんか？

野球には、歴史や用語、野球場、ボールやバットなどの用具など、自由研究のテーマになるものがたくさんあります。館内の展示や図書室の本などを参考にしたり、実物のバットやグラブなどに触って大きさや重さを実感しながら、楽しく自由研究ができるようスタッフがお手伝いします。



昨年の様子

② 「バット製作実演」

▶ 期 間 2009年8月18日(火)、19日(水)

▶ 時 間 11:00～12:00、13:30～14:30、  
15:00～16:00 予定

▶ 協 力 ミズノ株式会社

今年で6年目となる夏休み恒例企画、バット削りの実演を開催します。ミズノ株式会社のご協力により同社のクラフトマンによるバット製作の実演に加え、バットにまつわるいろいろな質問にもお答えします。自由研究にも活用できるイベントです！



昨年の様子

～展示編～

① 「平成21年 野球殿堂入り特別展」

▶ 会 期 2009年7月24日(金)～9月27日(日)

▶ 会 場 野球体育博物館内 野球殿堂ホール

若松 勉氏、故・青田 昇氏、故・大社 義規氏、故・君島 一郎氏の野球殿堂入りを記念して「平成21年 野球殿堂入り特別展」を開催し、4氏ゆかりの資料や写真を展示し、経歴や記録などを紹介します。

② 50周年記念特別展第3弾「都市対抗80回大会記念展」

▶ 会 期 2009年7月24日(金)～9月6日(日)

▶ 会 場 野球体育博物館内 企画展示室

▶ 後 援 財団法人 日本野球連盟、毎日新聞社

第80回都市対抗野球大会開催を記念して、1927(昭和2)年の第1回大会から現在までの都市対抗野球の歴史を、様々な展示資料や写真、ポスター、新聞記事を通じてご紹介します。大会期間中には、現在の優勝旗である3代目の黒獅子旗も初代、2代目とともに並べて展示する予定です。

主な展示資料

初代・2代目黒獅子旗、08年優勝・新日本石油ENEOS(横浜市)他歴代優勝チームユニホーム(約20着)、最初の橋戸賞、久慈賞トロフィーなどを予定。



初代・黒獅子旗

第1回大会(1927年)から第44回大会(1973年)まで使用された初代優勝旗。小杉 放庵画伯が、パピロンのレリーフにヒントを得てデザインしたものを。



## 殿堂入りの人々を語る (24)

### 父の思い出

内村 篤 (内村 祐之氏 長男)



1983年殿堂入り  
内村 祐之氏レリーフ

父は「本業は精神医学、野球はあくまでも趣味」と最後まで言い続けていたが、野球に関しては、一般的に言う趣味の域をはるかに超えていたのではないかと考えている。と言うのも、父から聞いた話によれば、初めてボールを握ったのは10代初め、家の近くの旧戸山練兵場跡地（現在の新宿区百人町あるいは戸山町）での少年達の草野球だった。

本格的には旧制一高（現在の東大教養学部）に入学し、野球部に入学してからのようである。1年の時から投手として登板したものの、伝統の旧制三高（現在の京大教養学部）戦で大敗を喫してしまった。しかし、2年になり雰囲気にも慣れたのか、三高に大勝、早稲田、慶応、学習院を連破、新聞紙上でも大きく報じられ、そのスクラップブックを大事に保管していた。

最後の3年の年は、三高と学習院には勝ったものの、雪辱に燃えた早慶に敗れ、学生野球生活は終わってしまった。しかし、この大正7（1918）年には長野師範のコーチとして、当時鳴尾球場で行われていた全国中等学校野球優勝野球大会で、ベンチ上の観客席から采配を振り、準優勝に輝いたりして野球とは縁が切れなかったようである。

東大に入学してからは、一高OBのクラブ等でアメリカの在日クラブチームと対戦する等楽しんでいたようである。その後東大医学部を卒業、ドイツ留学を経て北大医学部精神科教授として昭和2（1927）年から11（1936）年迄札幌に在住、精神医学、特に脳病理学の研究に没頭していた。だがその間も旭川でスタルヒンをコーチしたり、昭和9（1934）年にルース、ゲーリッグら全米オールスターが来日した時は、わざわざ観戦（場所はおそらく函館）、その時に16ミリカメラで撮影したフィルムは現在NHKに保管されている。

昭和11（1936）年に東大教授として東京へ戻り、姉4人妹1人に囲まれ私が生まれた。

戦後私がゴロベースや三角ベースに熱中し始めたのを父が知り、ある日突然「野球を見せてやる。」と誘われた。それは昭和21（1946）年秋だったと思うが、先ず父の仕事場に近い本郷の屋台でステーキを食べた後、向った先は後樂園。赤バットの川上を見られた嬉しさが忘れられない。しかし後になって考えてみると、見たかったのはむしろ父の方だったかもしれない。ちょうどこの頃、父が大リーグ通である事を知っていたベースボール・マガジン社の池田 恒雄社長から、月刊誌への寄稿を勧められた。最初は断り続けたものの、再三再四の自宅訪問に根負けし、遂に大リーグ物の筆を執ることになった。そのような事もあり、戦後相次いで来日したSFシルズ、アマチュアのケーブハーツや大学選抜の試合観戦のお供をさせられた。

また父は、夏になると転地療養と称し、約2ヶ月軽井沢の山荘で過ごし、読書や研究に没頭していたが、近くのグラウンドから草野球大会のアナウンスが聞こえると、家を抜け出し、ネット裏の本部席で主として投手を見るのを楽しみにしていた。そしてある年の優勝投手の阪神入団に一役買ったこともあった。同じころ、前述の長野師範の二塁手が軽井沢の小学校長をしている事が判明、当時のメンバーで年1回草野球を楽しもうと言う話になった。そこで、チーム名は祐之の父・鑑三が毎夏キリスト教の集会を開いていた思い出の地、軽井沢で集会場を提供してくれた旅館の長男の為に鑑三がしたためた書が「善遊善学」。この言葉から「善遊クラブ」と命名。以降、毎夏近くの別荘に来る若者達相手に楽しい一時を過ごした。

昭和30年代に入り、テレビが普及してもフィクション物嫌いの父が観るのは、やはりスポーツ中心、特に夏の甲子園放送では、家族や来客達と投手の配球の当てっこをして楽しんでいた。

野球以外の趣味と言えば、将棋と食べ歩きであったろうか。将棋の相手は主として精神科の後輩達であった。しかし負けず嫌いは相当なもので、晩年中学1年の私の長男との対局で負けそうになった時、「俺が見ていない時に指しただろう。」等と言って家族の者を呆れさせた。

父は「衣・食・住」と言うが、医と食が生命に係る大事な物だから、多少の贅沢はしると常々口にしてきた通り、帝国ホテルが北欧バイキングを始めるやいなや家族連れで出掛ける等、グルメ振りは相当なものであった。

その他、麻雀やゴルフにも手を染めたが家族の者に負けると「お前は安上がりで品が無い」とか「あんな運動神経の鈍い者達でも出来る物は面白くない」とか理由をつけて止めてしまう愉快な一面を持ち合わせていた。

このように家庭に於いては、ほとんど怒った事もなくやさしい父親であった。しかしコミッショナー時代、新人の研修制度か何かの集まりから帰宅するや否や、居合わせた私に「野村と稲尾は頭が良い。お前も頑張らないと負けるぞ」と年の近い選手を引き合いにハッパをかけ、立場も仕事も全く違う私を驚かせた。

このように父は野球を愛し、次代を担う若者の台頭を喜んでいたのではないかと思います。



## もの 知ってほしいこんな資料(67)

財団法人 野球体育博物館は2009年6月12日(金)、創立50周年を迎えました。この記念すべき時期に合わせ、50周年記念特別展の第2弾として「野球殿堂50年のあゆみ展」を開催しました。

本展では2009年までに殿堂入りした168名の方々の紹介とともに、表彰規程の変遷、表彰式の写真などを展示し、「野球殿堂」の50年の歴史と現在をわかりやすくご紹介しました。なかでも好評だったのが、壁面で展示した過去の野球殿堂入り表彰式の写真でした。懐かしい顔ぶれや、表彰される名選手の嬉しそうな表情がうかがえ、これまで展示スペースの都合上、館内でご紹介する機会が少なかったこともあってか、じっくりとご覧になるお客様が多く見られました。

当博物館では6月8日に、インターネットのホームページに創立50周年特設サイトを開設しました。このページ内に「野球殿堂表彰式フォトギャラリー」を設け、1959年の開館式と以降の表彰式の模様をご紹介しています。今回展示した49枚を含む334枚の写真をご覧いただけます。ぜひご覧ください。

学芸員 関口 貴広

創立50周年特設サイト <http://www.baseball-museum.or.jp/50th/>



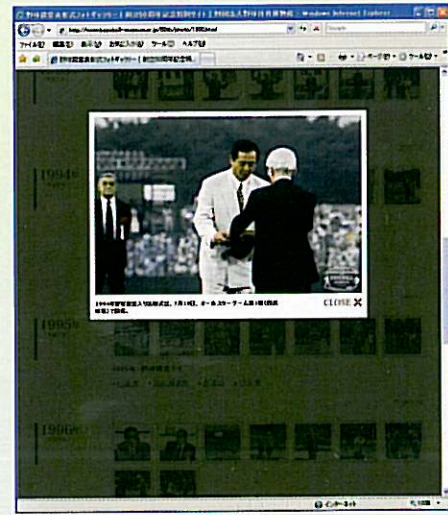
① 野球殿堂50年のあゆみ展 展示の様子



② 表彰式写真パネル




③ 「野球殿堂表彰式フォトギャラリー」



④ 各年度の一覧の小さい写真をクリックすると大きな写真が表示されます



コラム／博覧・博楽 (31)
 

## 「初めてプロ野球を見た日、そして30年後…」

稲塚 秀孝 (野球体育博物館維持会員)

昭和35 (1960) 年 6 月 15 日、初めてプロ野球を観戦しました。北海道・苫小牧市営球場で巨人対大洋戦が開催されたのです。この公式戦は王子製紙苫小牧工場の創業50年のイベントとして行われました。その後プロ野球公式戦は行われていないと記憶しています。

小学4年生だった私は長嶋選手に憧れ、ユニフォームの背番号はもちろん3、プロ野球選手になるのが夢でした。父がチケットを手に入れてくれました。苫小牧の人口は6万3千人。その日1万5千の超満員の観衆を集め、入りきれないファンが近くの民家の屋根に上って見ている写真が残っています。前日の札幌・円山球場の試合は雨天中止。待ちに待った巨人戦、長嶋選手の姿を見ることができる、遠足に出かける朝と同じ高揚感がありました。

私は午前2時限で早退、羨ましがるクラスメートの「頑張れよ」の声を背に受けながら、観客として何を頑張ればいいのかと呟いていました。

市営球場に着くと綺羅星のようにスター選手が集まっています。巨人は王、長嶋、与那嶺、広岡、森。大洋は桑田、近藤 (和)、近藤 (昭)、秋山、土井。母が作ってくれたおにぎりを食べながら、プレーボールを待ちます。午後2時試合開始。巨人・堀本、大洋・秋山の両エースがスライド登板しました。3回大洋は秋山の2塁打をキッカケに2点先取。その裏巨人は、森、与那嶺の連打で一死一、二塁。ここで大洋・三原監督が動きます。秋山を左の鈴木隆に変え、次打者坂崎を打ち取り、「三原マジック」成功かと思われたが、続く王が右中間二塁打で同点。緊迫した好ゲームとなりました。7回裏思いがけないことが起こります。投手堀本がバックスクリーン横にソロホームランを放ったのです。そして3対2で巨人が勝利しました。私が楽しみにしていた長嶋選手は、1三振、3四球でした。

長嶋選手の活躍シーンは見られませんでした。プロ選手のスピードに驚きました。投手の速球、野手が取ってから一塁でアウトにする送球とか。わずかに目を離しただけで見失ってしまうのです。翌日教室で初めて見たプロ野球の興奮を仲間と話すと、いつかヒーローになりました。

30年後、私はテレビ番組制作の仕事で米国中部のトウモロコシ畑に囲まれた球場に向かっていた。映画「フィールド・オブ・ドリームス」の舞台となったデコボコのグラウンドに立つ長嶋さんを撮影する企画です。シカゴから軽飛行機で1時間、さらに車で2時間かけて現場に向かいました。長嶋さんには、事前に映画のビデオを渡し、見てもらうように伝えていました。カメラは球場入口で待ち構え、その100メートル手前から長嶋さんと私はリムジンで向かい、私の「キュー (合図)」で長嶋さんが降り立ち、番組冒頭の挨拶をするという設定でした。車が走り出した時、「稲塚さん、ここで何を言うの?」「ええッ?!」私はすべてを察知しました。出発前の打合せで番組の意図、構成内容を説明していたのですが…。その時私の脳は一生で一番血液が駆け巡ったと思います。車が動き、到着するまでの1分間「フィールド・オブ・ドリームス」のストーリーを伝え、話して欲しいコメントを説明。一世一代のプレゼンでした。車が着き、ゆったりと降りた長嶋さんは「素晴らしいですね。ここは『野球の聖地』ですね。私はここに立つことが夢でした。夢の野球がここにあったのです…」と。パーフェクトです。その後ホワイトソックスのユニフォーム姿で捕球する長嶋さん、とってもカッコよかった。その夜、スタッフと共に食事を取りながら、私が初めて見た巨人対大洋戦の話を持ち出すと、「あの試合の堀本先輩は投げて、打っても素晴らしかったですね」と振り返ってくれました。長嶋さんは現役時代2186試合に出場した試合のすべてを記憶しているのだろうか? また感動してしまいました。



📖 こんにちは図書室です 📖

アメリカのメジャーリーグではイチロー選手を筆頭に日本人選手が今年も活躍しています。松井 秀喜選手が所属するヤンキースと同じニューヨークに本拠地を置くメッツは、今シーズンから新しい球場でプレーしています。そこで今回は新しい2球場を含む、メジャーリーグ30球団の本拠地についてまとめました。

今回は30球団が発行しているメディアガイドを中心にデータを集めました。メディアガイドには、選手のプロフィール（イチロー選手は8ページにわたり紹介されています）、球団や球場の歴史について詳しく掲載されています。

今年もMLBを通じて30球団のメディアガイドが図書室に届きました。大リーグの選手、球場、球団、記録などなどいろいろなことを調べることができますので、ぜひご覧下さい。

司書 茅根 拓

メジャーリーグ30球団本拠地球場の公式戦初ホームラン

National League (ナショナル・リーグ)

チーム	球場	収容人員 (人)	広さ (feet)			初公式戦	初ホームラン	フィールド
			左	中	右			
アリゾナ・ダイヤモンドバックス	Chase Field	48,652	330	407	334	March 31, 1998	Vinny Castilla (ロッキーズ)	天然芝
アトランタ・ブレーブス	Turner Field	49,743	335	400	330	April 4, 1997	Michael Tucker (ブレーブス)	天然芝
シカゴ・カブス	Wrigley Field	41,210	355	400	353	April 23, 1914	Art Wilson (ホエールズ) ※	天然芝
シンシナティ・レッズ	Great American Ball Park	42,319	328	404	325	March 31, 2003	Reggie Sanders (パイレーツ)	天然芝
コロラド・ロッキーズ	Coors Field	50,449	347	415	350	April 26, 1995	Rico Brogna (メッツ)	天然芝
フロリダ・マーリンズ	Land Shark Stadium	38,560	330	434	345	April 5, 1993	Tim Wallach (ドジャース)	天然芝
ヒューストン・アストロズ	Minute Maid Park	40,976	315	435	326	April 7, 2000	Scott Rolen (フィリーズ)	天然芝
ロサンゼルス・ドジャース	Dodger Stadium	56,000	330	395	330	April 10, 1962	Wally Post (レッズ)	天然芝
ミルウォーキー・ブルワーズ	Miller Park	41,900	344	400	345	April 6, 2001	Michael Tucker (レッズ)	天然芝
ニューヨーク・メッツ	Citi Field (New)	42,000	335	408	330	April 13, 2009	Jody Gerut (パドレス)	天然芝
	Shea Stadium	57,354	338	410	338	April 17, 1964	Willie Stargell (パイレーツ)	天然芝
フィラデルフィア・フィリーズ	Citizens Bank Park	43,647	329	401	330	April 12, 2004	Bobby Abreu (フィリーズ)	天然芝
ピッツバーグ・パイレーツ	PNC Park	38,362	325	399	320	April 9, 2001	Sean Casey (レッズ)	天然芝
セントルイス・カーディナルス	Busch Stadium	43,975	336	400	335	April 10, 2006	Bill Hall (ブルワーズ)	天然芝
サンディエゴ・パドレス	Petco Park	42,691	336	396	322	April 8, 2004	Marquis Grissom (ジャイアンツ)	天然芝
サンフランシスコ・ジャイアンツ	AT&T Park	41,915	339	399	309	April 11, 2000	Kevin Elster (ドジャース)	天然芝
ワシントン・ナショナルズ	Nationals Park	42,000	336	404	335	March 30, 2008	Chipper Jones (ブレーブス)	天然芝

American League (アメリカン・リーグ)

チーム	球場	収容人員 (人)	広さ (feet)			初公式戦	初ホームラン	フィールド
			左	中	右			
ボルチモア・オリオールズ	Oriole Park at Camden Yards	48,290	333	400	318	April 6, 1992	Paul Sorrento (インディアンズ)	天然芝
ボストン・レッドソックス	Fenway Park	36,945 (Day)	310	390	302	April 20, 1912	Hugh Bradley (レッドソックス)	天然芝
		37,373 (Night)						
シカゴ・ホワイトソックス	U. S. Cellular Field	40,615	330	400	335	April 18, 1991	Cecil Fielder (タイガース)	天然芝
クリーブランド・インディアンズ	Progressive Field	45,199	325	400	325	April 4, 1994	Eric Anthony (マリナーズ)	天然芝
デトロイト・タイガース	Comerica Park	41,255	345	420	330	April 11, 2000	Juan Gonzalez (タイガース)	天然芝
カンザスシティ・ロイヤルズ	Kauffman Stadium	38,177	330	410	330	April 10, 1973	John Mayberry (ロイヤルズ)	天然芝
ロサンゼルス・エンゼルス	Angel Stadium	45,257	365	400	365	April 19, 1966	Rick Reichardt (エンゼルス)	天然芝
ミネソタ・ツインズ	The Metrodome	46,632	343	408	327	April 6, 1982	Dave Engle (ツインズ)	人工芝
ニューヨーク・ヤンキース	Yankee Stadium (New)	52,325	318	408	314	April 16, 2009	Jorge Posada (ヤンキース)	天然芝
	Yankee Stadium	56,936	318	408	314	April 18, 1923	Babe Ruth (ヤンキース)	天然芝
オークランド・アスレチックス	Oakland-Alameda County Coliseum	35,067	330	400	330	April 17, 1968	Boog Powell (オリオールズ)	天然芝
シアトル・マリナーズ	Safeco Field	47,878	331	405	326	July 15, 1999	Russ Davis (マリナーズ)	天然芝
タンパベイ・レイズ	Tropicana Field	36,048	315	404	322	March 31, 1998	Luis Gonzalez (タイガース)	人工芝
テキサス・レンジャース	Rangers Ballpark in Arlington	49,170	332	400	325	April 11, 1994	Dave Nilsson (ブルワーズ)	天然芝
トロント・ブルーージェイズ	Rogers Centre	49,539	328	400	328	June 5, 1989	Fred McGriff (ブルーージェイズ)	人工芝

※ ホエールズはフェデラルリーグのチーム

(1 feet は約 30.5 cm)

参考文献 2009年30球団メディアガイド、2008年 A.L. Red Book、N.L. Green Book など



## ● 2009年度 維持会員募集！ ●

財団法人野球体育博物館は、昭和34年に野球専門の博物館として開館して以来、野球や体育に関する資料を収集・保管・公開してきました。バット等の実物・写真資料は約3万点、図書・雑誌は約5万点を収蔵しており、展示や閲覧という形で多くの方々に利用していただいております。また、年1回競技者表彰委員会と特別表彰委員会にて野球界の功労者を選出し、「野球殿堂入り」として表彰しています。維持会員とは、このような博物館の事業にご賛同いただいた方々に、維持会費をお願いし、博物館の運営をご支援いただくものです。

### ▶ 会員特典

- ・当博物館発行「ニュースレター」(季刊)の送付
- ・何度でも無料で博物館に入館できる優待証を発行
- ・会員以外の方でも利用できる博物館招待券
- ・イベント情報などを優先的にご案内
- ・ミュージアムショップのお買い物を10%割引
- ・カーパスタウンの野球殿堂の入場料が無料
- ・「野球殿堂1959-2009」贈呈(ジュニア会員除く)



### ▶ 会員の種類、会費

- 維持会員には、法人、個人、ジュニア会員があります。
- 年会費(4月～翌年3月迄)
- ・法人会員1口 10万円
  - ・個人会員1口 1万円
  - ・ジュニア会員(小中学生)1口 2千円
- 個人会員は、入会月により、初年度年会費の割引があります。

### ▶ お問合せ

〒112-0004 東京都文京区後楽1-3-61  
財団法人野球体育博物館 業務部  
TEL: 03-3811-3600 FAX: 03-3811-5369

## 博物館からのお知らせ

### ▶ 理事会・評議員会

平成21年度の理事会・評議員会を6月9日(火)午前11時より、東京ドームホテルにて開催しました。理事および監事、評議員の計45名(意見書出席を含む)の出席があり、次の議題について承認されました。

議題 平成20年度の事業報告・決算報告・監査報告承認の件



### ▶ 理事・評議員の交代

新任 常務理事 松前 達郎氏 (財学生野球協会会長)  
松田 昌士氏 (財日本野球連盟会長)

評議員 松田 昌士氏 (財日本野球連盟会長)  
西脇 紀人氏 (財中日ドラゴンズ取締役球団代表)  
花井 史朗光氏 (社日本野球機構パ・リーグ統括)

退任 常務理事 小池 唯夫氏、豊蔵 一氏  
評議員 村田 繁氏、脇村 春夫氏、伊藤 一正氏

### ▶ 販売中!

#### ● 野球殿堂入り記念直筆サインボール



野球殿堂入りされた堀内 恒夫氏、若松 勉氏の直筆サインボールを販売しています。ご購入希望の方は、NPBのホームページよりお申し込み下さい。(http://shop.npb.or.jp)

#### 商品説明

[ボール] NPB公式ボール 直筆サイン入り  
[素材] ケース: ガラス/台座: 木製 [色] ケース: 透明/台座: ブラウン  
[サイズ] ボールケース: 縦14.5cm×横13cm×奥行(台座含) 13cm  
[付属品] 野球体育博物館証明書、野球殿堂1959-2009(書籍)、野球体育博物館ご入館券(6枚)  
[価格] 堀内 恒夫氏 25,000円(税込) 若松 勉氏 25,000円(税込)

#### ● 「野球殿堂 1959-2009」

開館50周年記念の「野球殿堂 1959-2009」を販売しています。本書内容

- 1959～2009年までに殿堂入りされた168名の球歴・プロフィール
- 日本プロ野球で監督、選手経験者の年度別打撃・投手・監督成績付
- 野球殿堂コラム
- 鎮魂の碑
- 戦没野球人
- 表彰委員会規程
- 変遷
- 写真で振り返る「野球体育博物館50年」

発行 株式会社ベースボール・マガジン社  
定価 2,500円(税込)  
当館受付で販売しています。  
郵送ご希望の方は本代(2,500円)と郵送料(300円)の合計2,800円を現金書留でお送り下さい。



### ▶ 人事

当館の管理部長・堀 俊夫が(株)東京ドームへ異動となり、後任に(株)東京ドームから海北 光正が向出し就任いたしました。海北 光正(1954年12月29日生)学習院大学経済学部卒業後、1979年(株)後楽園スタジアム(現・(株)東京ドーム)に入社。ケーブルテレビ会社、飲食・物販事業などを経て5月1日付で異動。

### ▶ これからの開館50周年記念特別展

「大学野球展」 9月12日(土)～10月12日(月・祝)

「プロ野球2リーグ制60周年展」 10月17日(土)～2010年1月17日(土)

なお、詳細につきましてはそれぞれの会期1ヶ月前に当館ホームページに掲載します。

### 博物館のご案内

場所 東京ドーム21ゲート右  
開館時間 3月1日～9月30日 AM10時～PM6時  
10月1日～2月末日 AM10時～PM5時  
(入館は閉館の30分前まで)

入館料 大人 500円(300円) ( )は  
小・中学生 200円(150円) } 20名以上の団体  
65歳以上 300円

休館日 月曜日(祝日、プロ野球開催日、春・夏休み中の月曜日は開館)  
年末年始(12月29日～1月1日)

### 《8月・9月・10月の休館日》

8月 無休  
9月 7日・14日・28日  
10月 5日・19日・26日

\*10月から閉館時間が午後5時になります。  
\*また、下記の通り東京ドームで行われるプロ野球の試合が午後2時開始の場合、開館時間を午後7時まで延長いたします。(いずれも、入館は閉館の30分前までをお願いいたします。)

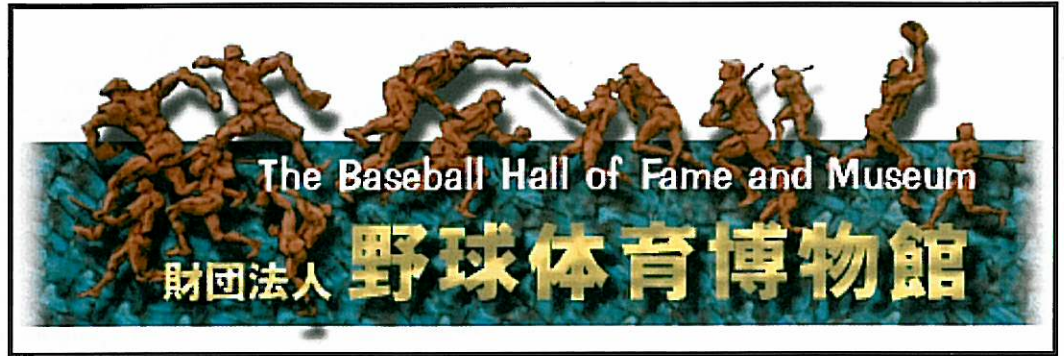
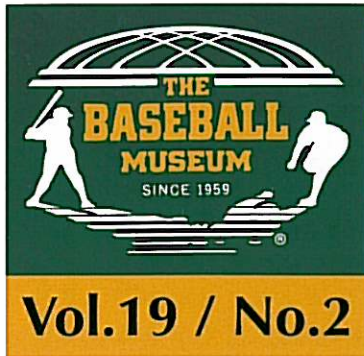
開館時間延長日  
8月 8日(土)、9日(日)、15日(土)、16日(日)  
9月 5日(土)、6日(日)、21日(月)、22日(火)、23日(水)、27日(日)

●編集後記 今回は3名の方の野球殿堂入り表彰式のような速報でお届けしました。君島 一郎さんの表彰式は9月18日(金)に行われる予定ですので、次号でご報告いたします。

### Newsletter Vol.19 / No.2

2009年7月25日発行  
編集・発行 財団法人 野球体育博物館  
〒112-0004 東京都文京区後楽1-3-61  
Tel 03 (3811) 3600 Fax 03 (3811) 5369  
http://www.baseball-museum.or.jp/  
定価 100円





## リレー随筆(37)

## 「鯛の頭も…」

競技者表彰委員会幹事 洞山 和哉(報知新聞社)

ごくたまに、講演を頼まれることがある。先日も、ある大学から依頼を受けて、プロ野球ファン、というより、ほとんどが巨人ファンの集まりの中でしゃべらせていただいた。対象は学生ではなく、大半が私と同世代あるいは、年上の男性、女性の方だった。さすがに、年季の入った巨人党だけに、私よりも巨人のことをご存じでいらっしゃるのには、正直なところ驚かされた。

講演も終わりに近づいた頃の質疑応答。立て続けに2人の方から、質問というより、お願いがあった。「テレビで見ていると、最近、髪の毛が長い選手が増えています。子供たちがマネをしないか、心配です」「ストッキングを見せない選手が多い。ユニホームのズボンを見えない所まではいている。見ていて気持ちのいいものではありません」「ネックレスか何か分からないけど、ユニホームの外にまではみ出して付けている。ちゃらちゃらしてるようで、不快です」「ガムをかみながら打席に入っている選手がいる。真剣勝負の場にはそぐわない」

「選手に言ってもらえませんか」というお願いだ。もっともな意見もある。年輩の男性、女性と同世代の人間には、確かに髪の毛が長かったり、モヒカンのような髪型にはアレルギーがある。いつだったか、奇抜な髪型をしているJリーガーが、テレビのインタビューに「髪型よりもプレーで注目されたい」と答えているのを見た。「それならば、そんなヘアスタイルにしなければいいのに」と思わず反論したくなった。

かつて、ラグビーの大八木 淳史さんがテレビで話していたことがある。彼は一時、後ろ髪を三つ編みにして、それがトレードマークにもなった。しかし、あることが原因で彼はそのヘアスタイルをやめた。同じ髪型にしているちびっ子が「大八木さんのようにカッコいいから」と言うのを聞いたからだ。「カッコいいからと言って子供にマネをされたら、申し訳ない」と彼はその日からその髪型をやめた。

「プロ野球選手らアスリートは、常に子供たちにも見られている存在だということを忘れないでほしい」と、教育委員会のような事を言うつもりはないが、マスコミに登場する機会が多いアスリートたちは子供に影響を及ぼす存在であることだけは意識してもらいたいと思うのだ。

ストッキングを見せないのは、足首を保護する意味があるようだが、オールドファンにとっては、若干の違和感がある。かつて、巨人の阿部 慎之助や李 承燁が示し合わせてストッキングを見せてプレーした時には、陰ながら拍手を送ったものだ。ストッキングを見せた方が、野球にスピード感を感じるのは、気のせいだけではない気がする。ヘアスタイルもユニホームの着こなしも、プロとしてのアピールの1つという見方もあるのだろうか…。

逆に、選手の立場に立って、反論してやりたくなる意見もある。首に付けているあのネックレスは血行をよくしたり、肩こりを軽減したりする効果があるようで、「ちゃらちゃらして…」と断言する訳にはいかないし、ガムを口にする事は、リラックスをさせ、集中力を高めるのにいいらしい。

プロ野球選手のように、日々勝つか負けるかの勝負をしている人たちにとっては、「鯛の頭も何とか」で、少しでもいい球を投げられるなら、1本でも多くヒットを打てるなら、何にでもすがりたいと思っているのだ。ユニホームの襟からはみ出したネックレス、打席でのガムには、彼らのそういった切実な願いが隠されている。オールドベースボールファンの皆さん、どうか、大目に見てもらいたい。